

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2007.12

172

理念は金太郎飴

改善は自由な発想で

イナテックの企業理念

“確かな技術と磨かれた心で社会に貢献”

毎年2回は全社員の方に私自身の言葉で企業理念の説明をさせていただきます。

それは全員の理念に対する考え方が合っていないと苦しみを共有してくれる同志がいれば相当苦しい局面でも助け合い耐えていける。だからイナテックの企業理念を全社員の人に理解してもらいたいことが大切なのです。

そういった組織は金太郎飴でいいと思っています。

しかし改善とか発想は自由で創造的なもの

であって欲しいんです。きちんとした企業理念

の上で自由な発想でどんどん改革していく姿こそがイナテックウエイではないでしょうか。そんな“道”を築いて後世に継げていくつではありませんか。

命を知らざれば

論語「一日一言より

礼を知らざれば、以て立つこと無きなり。

言を知らざれば、以て人を知ること無きなり。

り。

訳

「礼を知らなければ、世に立つことができない。

言葉を知らなければ、人を知ることができない。

い

礼は、社会規範。言は、心を伝える手段。真

言をこつ。

真に徹して生きる

修身教授録 一日一言

森信三著

人生はしばしば申すように、一度と再び繰り返し得ないものであります。したがってまた生死の悟りと言っても、結局はこの評された地上の生活を、真に徹して生きるといつことの外ないでしょう。

六魚庵独語

坂村真民 一日一言

よい本を読め

よい本によつて己を作れ

心に美しい火を燃やし

人生は尊かつたと

叫ばしめよ

萬燈行

安岡正篤 一日一言

内外の状況を深思しましょう。

このままで往けば日本は自滅するほかありま

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2007.11

171

第48回品質月間を迎えて

財(日本科学技術連盟HPより

日本では毎年11月を「品質月間」と定め1960年(昭和35年)に第一回が実施されて以来、全国規模での品質意識の高揚、幅広い普及を目的として続けてまいりました。

今回のテーマは

経営者・管理者向け

「品質経営で築く信頼感」

第一線職場向け

「標準守って足元固め」

です。

我がイナテックにおいても工程内不良を低減

させ、お客様での不良をゼロにしようと全員で頑張っています。

しかし不良ゼロの日もポチポチありますが、まだとつて満足できるものではありません。不良要因の中で「標準不備」という項目が25%をしめています。しっかり考えてみると「標準不備」として片付けていでしょうか。「標準」というものは法律のようなもので、いくらしっかり作っても網目のようにカバーしきれるものではありません。

そこには品質に対する常識や感覚が必要なのです。まずは考えること、そしてその通りにやっていたらいいのか動作を観察することです。ります。

教え方がバツバツになるといけないので「心「標準」というものを作るのです。標準ありきで標準を作ると終わり!!になっていないか考えてください。そして「完璧な標準」などありえないとついで。

皆様で助け合ってお客様での不良ゼロを達成しましょう。

最近の若い奴はしょうがない...

昔からよく言われている文句で私共もつい発してしまっている言葉ですが、私共が若い人の見方を変えなくてはと思えるウーマンマネージメント塾三浦寿氏の記事を紹介いたします。

『最近の若い奴はしょうがない』『最近の若い者は何を考えているか解らないなどという心無い大人の言うことを気にしないで下さい。私たちがラーメン店の正社員と100人のアルバイト(は)の時代も若者は優れていると考えています。それが証拠に百年前や五十年前に比べ世界は年々豊かで平和になっています。それは若い人たちが年々優れてきている証拠なのです。しかし残念なことに、時には心無い大人たちの反発心をモラルを守らないことで表現する若者がいます。

結局彼らは心無い大人の言うことを証明してしまっているのです。あなたが心無い大人たちに証明すべきことは、モラルの向上です。一人ひとりの高いモラルが私たちラーメン店現36店舗を100店のラーメン店を出す！が

目標)の中に渦巻き、多くのお客様から喜んで頂くこと、そして、お客様から何と素晴らしい若者達かと感動していただくこと、これが心無い大人への反省を促し若者の素晴らしさを証明することなのです。』

『また、若者を取り巻く親たち、先輩たち、環境を変えていくことも人材育成には欠かせない。若者はいつの時代も素晴らしい』

非常に考えさせていただけ文章です。心無い大人にならないよう我々の手で若者を育てお客様に感動していただけるイナテックにしてまいりますので皆さん宜しくお願いいたします。

小さな実践 思いやりの心

イナテック研究所 鎌田敏氏

「心を磨けば」と言われても、心を取り出して「心」を磨くことは出来ませぬ。同じように「思いやりの心」は大切です。多くの方々は「おっしゃいますが、目に見えるものでもないのだから身につけなければいけませんか。昔か

ら習性となる」と言います。また、心理等では行動が感情をつくる」とも言います。例えば、電車に乗っているときはお年寄りの方がいらしたったら絶対に席を譲るといつ小さな実践を習慣付けることで自然と思いやりの心は身につくでしょう。

イナテックの企業理念で言う「磨かれた心」もその通りだと考えております。仕事を通しておそうじを通して、色々な実践の中から自分自身を成長させることです。

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2007.10
170

時間当たりの効率高め生活との調和を

日経新聞社説より

長時間労働で利益を上げるといつ発想では、これからの高付加価値競争には対応できない。

厚生労働省は、一ヶ月の時間外労働が八十時間を超えた場合、残業分の賃金の割増率を現在の二五％から五〇％以上に引き上げる労働基準法の改正案を提出した。極端に多い残業を「コスト高」にして減らすことの狙いである。無駄の多い長時間労働を減らすには、働き方を革新する民と官、双方の多角的な取り組みが不可欠だ。企業は個人の成果と一時間当たりの生産性で測るようにつまびきだ。総労働時間が短くても、一時間当たりの生産性が高い人とき

ちゃんと評価すれば、なるべく短時間に集中して働くようになり、効率も上がるだろう。

以上が社説の記事ですが、イナテックにおいても時間当たりの付加価値生産性を管理して、より、もちろんグループ別の生産性を向上するよう頑張っております。皆で努力し付加価値生産性が上がれば利益の還元をし、豊かな生活を送って欲しいと思っております。

皆で知恵を出し合い改善をして付加価値生産性を上げて少しでも早く帰宅し家族と豊かな時間を過ごしていただくことを願うばかりです。

「毎日がボウサイ」

日経新聞 防災のロマンチズム

この一〇年の間に、日本で震度五以上の地震は四〇回も発生しています。そして地震による死傷者は一万人以上にもなっています。人類の力では、地震が起きないようにすることは、うって無理ですが、被害をもっと小さく抑えることはできるはずだ。

あいさつをかけたあつ町は、被害に強い町です。普段から声をかけている町は、万一の状況においても、お互いに励ましあい支えあつ関係が、自然にできるそうです。

そして、それが災害時の大きな力になります。普段から「近所とあいさつを交し合いい関係築いておくこと。それも大切な防災です。

九月三日にイナテックも本社、米津和泉と同時刻に合同避難訓練を始めて行いました。無線の使い方、人員点呼等まだまだ改善する余地はありますが、先の記事のように「毎日のあいさつが防災」なんだということに肝に銘じて実行してまいりますので皆さん宜しくお願いいたします。

古風な沿岸航海術の重要性

文シヅキムス・Dワード

パイロニング（永先案内）には、三つの重要な要素がある。

一、迫ってきている危険を把握する。

二、まめに、船の正確な位置を測定する。

三、次にとらなければならぬ行動を即座に判断する。

電子機器の普及により私たちはずいぶんなまけ者になってしまった。特にチャート(海図)機能付のGPSは、すべてのクルーシングボートに装備されて当然のように思われがちだ。しかしこのような思い込みは即すてるべきだというのが私の考えだ。古風な航法の必要に迫られることはいくらだってたかをくくっていても、ずっと使っていれば電子機器が故障する日はいつかは来るし、パイロイングの存在意義は今もある。

故障時だけではない。世界中の海には電子チャートにはない港湾だって存在する。パイロイングは電子機器に頼らずに行える航法であり、覚えておいて損のないことは私が保証する。

「ねらについてはイナテックの現場においても言えることではないだろうか。イナテック人づくり学校で基礎から切削加工を教えようとしているのも電子機器に使われるのでなく、電子機器を使いこなすならば品質とコストが考慮された製品を造り出すことがイナテックの在り方です。」

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2007.9

169

靴の話

『あなたの魅力を限界まで引き出す技術』

五十嵐なほる著

あなたのファッションの中でどこが一番お金をかけているか」と聞かれた時に「靴」と答えていたらファッション上級者です。

かつて西洋では靴が権力の象徴として扱われてきました。紀元前二〇〇〇年頃のエジプトが起源といわれていますが「二足歩行をする人間にとって大事な履物にお金をかけられる人は権力者といつわけです。

日本で靴が履かれるようになったのは江戸末期から明治初期と言われています。第二次世界大戦後によつやく一般的な履物として普

及してきました。

欧米の一流ホテル等では男性の靴でその人の地位をチツクすると言われていました。欧米では日本人と比べて靴にお金をかける人が多いのでどんなレベルのサービスを提供するのかの基準になっているそうです。

一流のホテルマンでなくとも、女性は靴に対して目が肥えています。男性は靴を質の良いものにするだけで確実に格が上がります。

最近、「靴の手入れ」をしていない人が多いように思います。高価な靴といつより、踵(かか)との減っていない靴で磨かれた手が入っている靴を履いてイナテックの社員として品格のあるいい仕事をしたいと思います。

印鑑、ゴム印の思い

最近イナテックで沢山の会社さんと契約書を交わす事がありました。その時に感じたことですが、ある会社はきちつと水平直角にゴム印(社名・代表者名入り)押されて、実印(会社もしかるべき位置に方向性も意識され押印

されてきました。もちろん割印の意味もちゃんと理解されていることが伝わって参りました。

そして一部の会社さんはゴム印は傾いている、実印も半押し状態になっているものでした。私は否が応にもそれらの契約書を横並びで見ると事になりました。

前述の会社さんたちはやはり一部上場企業の方々や、規模は小さくても仕事の出来ばえや、品質が大変良い会社のように思えました。

後述の会社さんは社長の顔が浮かんでくるような気がしてなりません。

ここで注意しなくてはいけないのはイナテックの「ゴム印」や「実印」「認印」などの押印の仕方です。この大切な仕事には沢山のイナテック社員の方々に携わっていただいております。常日頃のイナテックの仕事の様が「押印の仕方」に出ています。

まず私から、騒がず、慌てず慎重に「ゴム印」や実印を心を込めて押すよつに心がけて参りますので、皆さんも宜しくお願いいたします。押印の仕方に気をつけるよつになれば、それは一流に一步近づくことであり、仕事も人も一流に近づいていくものと信じております。

チームワークの重要性

「流主義が人を育てる」より

アサヒビール相談役

福地茂雄氏

・「隅を照らす」という言葉があります
が、スポットライトの当たらない場所で目
立たない仕事ばかりやってくれる人がいま
すし、またそういう人がいないと組織は成
り立ちません。

・フットボールは「感性のスポーツ」。確か
に相手の動きを素早く察知して動いてい
くという感性の鋭さが求められるわけ
です。

その感性を磨くには、まず一番には「会社
のため、チームのために頑張ろう」という公
的な思い、それから「俺が犠牲になってや
ろう。俺がプロカーで行くから、お前が
走れ」という犠牲的精神、さらに言えば我
憚。これらを皆が持ち続けるよつになるよ
チームはよくなつて来ると思います。それ
で最後にやはり品性、品格なんです。

我々イナテックも「裏方や汚れ役や、ス
タープレイヤーがあつて成り立っているん
だ」という自覚の元、皆で協力し合つて
『日本一のトランスミッション部品加工メー
カー』をめざすつもりではありませんか。

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2007.8

168

イナテックの基本 “三方よし”

先月イナテックのナザイ様と森精機のナザイ様をお招きして「プライベートセミナー」を開催いたしました。テーマは「五軸加工を最大限に活かす要素技術」でした。この勉強会は「五軸加工」のナザイさんと森精機さんの協力を得て、イナテックの加工技術の最高峰を切削加工メーカーさんに勉強していただき、イナテックのノウハウをより高いレベルで活用していただき、加工業界のレベルを押し上げるといっつもの事です。

そして、「ものづくり日本」を再構築し、後世に技術の伝承を狙って行われました。イナテックのノウハウを公開するといっつことはリスクも伴いますが、あえて同じ業界の人たちと切磋琢磨

磨いてい意味での競争をして生き残りをかけるものです。全国から140名の方々が非常に熱心に勉強していただきました。

「エトゲの工具、森精機さんの五軸加工機などを使っていたくお客様に喜んでいただけならばみんなが幸せになれるわけです。こんなにやりがいのある仕事はありません。我々イナテックの社員の皆さんも他社様に負けないように腕を磨くにはありませんか。」

人間の生き方リーダーの行き方

JR東海会長の葛西敬之氏の対談より学ばせていただきました。

「基礎を勉強してこそ本も自由に読めるようになるわけで、やはり基礎はおもしろくなくても学ばねばならない。そもそも勉強といっ言葉は強いて勉(つと)めると書くわけだから、自分に強制しなくてはけません。」

「最近の日本は、悪平等主義によって試験はあまり行わず、成績もつけない。そうすることで子供たちには十分な学力が身につかず、自分の得意分野すら分からないといっ悪循環を

繰返しています。」

「リーダーになるためには実学と人間学が必要で、実学は一定期間に集中的に学ぶことができる。人間学の基礎はいい友人との付き合い。それをさらに大きくするには歴史を学び、小説や詩を読みなさい。そのことで先人や他の国々の考えを身に付けることができる。年をとった時に実学だけの人間は決して評価されませんよ。」

「とかく実学だけが重んじられがちですがやはり人間学も学んでバランスのとれた人生、豊かな人生を送りたいものです。」

人間の一生

『人生二度なし』森信三著より

「職業に上下もなければ貴賤もない世のため人のために役立つことなら、何をしようといっ自由である。」

「しかしどうせやるなら覚悟を決めて十年やる。すると二十からでも三十までにはひと仕事できるものである。すると四十歳までに

頭をあげるものだがそれでいい気にならずに
また十年頑張る。すると五十までには郡を
抜く。

しかし五十の声を聞いたときには大抵の
ものが息を抜くが、それがいけない。これから
が仕上げだ」と、新しい気持ちでまた十年頑
張る。すると六十ともなれば、もう相当に
実を結ぶだろう。

だが月並みの人間はこの辺で楽隠居がした
くなるがそれから十年頑張る。すると七十
の祝いは盛んにやってももらえるだろう。しか
もそれからまた十年頑張る。するとこのコ
ースが一生で一番おもしろい。

人生の生き方が非常に分かりやすい言葉
です。手を抜いてはいけません。

覚悟を決めて一生懸命頑張ること、それ
が「褒美なんだ」といってほしい。

とあ頑張るぞー！

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2007.7
167

全国安全週間

七月一日～七日までは安全のことについて考える時間です。

平成19年度の全国安全週間のスローガンは組織で進めるリスク低減

今一度確認しよう安全職場』です。イナテックにも皆さんの行動に色々な「危険」が潜んでいます。それら「氷山の一角」の危険を改善していくことはもちろん大切です。しかしもっと大切なことはそれら「潜んでいる危険」を察知する能力を養う必要があります。それを「危険予知能力」といいます。自分の身は自分で守ることが基本です。危険を危険と感じることでできる能力を磨きたいと思っています。

そしてその行動の第一歩として、横着な行動、手抜きをしないことであり、まずは愚直に「ツツ」と「仕事」をすることから始まります。

大人の在り方

イナテックに携わる人たちは、イナテックの企業理念で言う「磨かれた心」つまり己を磨き続ける「こと」によってこんな「大人」を目指し大人の在り方を考えたいと思います。

「人間力を養う生き方」より

鍵山秀三郎

山本一力 共著

ムルがなくても自分の立場をわきまえてやっつけられないことは断固としてやらないのが大人というものでしょう。

- 根っこで生きていくためには、親が広げていた傘がどつたつたかが問われるんです。その傘が今はどんどん狭くなってきている。目的別のいろんな傘が必要になってきているんです。本来はそんなものは不要でしょう。一つ大きな傘がドーンとあってそんな恥ずかしい事はやめなさい」といつひと言

ですんでしまつのが成熟した社会だと思えます。

- 問題は口ごころの心がけにあるということをしつかりわからせなければ、何もならないことでしょう。ムルがなくても自分の立場をわきまえて、やっつけられないことは断固としてやらないのが大人というものでしょう。

イナテックも品質標準類や安全規制や就業規則や、イナテックルールなど盛沢山ありますが、本当は最低の取り決めだけして、後は信じて任せてしまつのが一番いいと思っています。むしろムルをどんどん少なくしていくイナテックや社会を目指したいと思っています。それは自分磨きによって根っこが、一本筋の通った考え方が出来上がってくるものと思っています。みんなで切磋琢磨して気持ちのいいイナテックにしよう。

新入社員研修の感想文より

管理者養成学校編

- 間違っていると分かっている相手に対して教えてあげることができませんでした。
- お互いに注意し合い、お互いを成長させるのが本当の友人だと今日分かりました
- 大声を出し、本気でやった体操はとても気分良く、だらしないやるのはもったいないと気づきました。
- 同じチームのみんなが、私が何度失敗しても励ましてくれて、空いた時間に練習もしました。この合宿では辛いときに励ましてくれる仲間ができました。
- 懸命に腕を伸ばし声を出して体操したらとても気分がよく、これが体操をする意味なんだなと思いました。
- 今できることをただ精一杯やるのではなく、限界を超えて成長しようという事です。
- 本物の返事と挨拶を教えてもらい、自分のしてきた挨拶が恥ずかしく思えてきました。そしてこの挨拶を会社全体で出来れば、イナテックはものすごい会社になると思います。
- 心の美しさを伝えるにはどうしたらよいか、それは行動で示すほかないのです。そしてい

の合宿に参加し自分を磨かなければいけないのだと思います。

● 後で感謝するのではなく、その場ですぐに感謝でき、叱ってくれた方にもありがとう、ごさいました」といえる人間になります。

● 自分のことをすこすこみんなに話していき、いつかは自分を好きになります。そしてイナテックの社員として恥しない人間に生まれ変わります。

● 新入社員諸君！ありがとうございます。イナテックはこの会社になります。してみせます。一緒に頑張ってください。ありがとうございます。

合掌

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2007.6
166

イナテックも一流をめざそう

イナテックの第44期も終わり45期がスタートいたしました。44期は第3工場と新製品立上げのための設備投資負担増と新製品ライン稼動に問題が多く、採算がとれないために「増収減益」となってしまう大変申し訳ございませんでした。

45期の受注高はほぼ44期生並の予想です。今年度は増収増益をめざし、足もとの原価改善に全力を投入して目標を達成します。

我々の見習い「一流企業は身近にあります。トヨタ自動車さん、アイシンAWさん等々世界に冠たる優秀な企業でございます。良い所は必ずまねて、水平展開してそして自分のものにして

一流企業をめざします。皆さんのご協力をお願いいたします。

そこで船井幸雄氏の

「一流企業になるための近道」を紹介します。

一流になるためにはまず自分で一流だと思つてことです。一流になつてから一流らしく振舞うのではなく、一流になるために一流らしく振舞つてしまえばいいということです。

エフミークラスでは水回りや便器まで汚れたままのことがあります。ファーストクラスではまずそのよつなことはありません。他の人のことも考えて、すてきれいに整えてからトイレを出るのが、一流であることの基本なのです。そして一事が万事、一流の人といつのは、それに値する振る舞いを口頭からしているのです。とにかく一流に触れるといつことはとても大切なことです。周囲への思いやりが行き届いています。そして、一流の人に見習い、真似して振舞つことが、一流になるための一番の近道だと。

気をつけたい言葉

私も常々喋ることが多く、自分に言い聞かせよう思つてや。

「ふはのおぼれ」

興福寺貫主 多川俊映)

あやまちが多い。他人ひととはともかく、自分をふり返つてみて、そう思う。なかでも多いのがことばのあやまちだ。

古来 真実を語ることに怖れないといふ。真実は堂々としていられるが、不実を口走れば、それがいばれるか心配しなくてはいけない。ウンはその人を大きく傷つけるのだ。

ことばのあやまちはウンに始まりウンに終わるともいえる。出だしがどんなに真実でも言いたい放題ペラペラ喋れば、どうしてもそこに何ほかの不実が混ざる。「ことばの多き」は危ういのだ。正しい道理(ことわり)も、酔つて言つてはダメだし、腹を立てている人に道理を説いてもダメ。むろん、腹を立てていたらダメ。

耳の痛いことばかりです。私も気をつけます。皆さんは参考にしてください。

新入社員研修の感想文より

◆ 高血糖改善プログラム研修

- 学生のとぎのよつに食べれるだけ食べることはやめます。
- 食べるときに食べる順番によつて血糖値上昇をおさえることができることは驚きました。
- 毎日昼食後のウォーキングは今後も続けます。
- わずかな運動を行うだけで血糖値の数字に大きな動きがみられ、あらためて運動の大切さを実感しました。
- 家に帰るとお菓子をムシヤムシヤと食べて、そんな生活が毎日でした。そのことが本当に本当にくやしいです。そんなタラタラが血糖を下口ドロドロにしました。
- 今まで何度か血液検査を受けてきているはずなのに自分の血糖値やその推移の仕方について何も知りませんでした。

◆ トイレ掃除研修

- トイレ掃除をしていくにつれて気持ちが変わっていきました。便器を素手で一生懸命磨くことによつてピカピカになる喜びを感じるようになりました。
- トイレ研修をしている時はトイレ掃除をする時間を見越して出勤するので絶対に遅刻することはありません。これはトイレ掃除に限らず何か行動するときには事前準備をする

時間として、早く現場に集合することをこれから心がけるようにします。

トイレ掃除ありがとうございました。トイレ掃除は心の中を掃除しているのと同じで掃除の実践を通して自分磨きをしていることを新入社員諸君は気づいてくれたと思っております。羽ばたけ新入社員！皆さんも応援してあげてください。素晴らしいイナテックになります。

合掌

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2007.5
165

いい加減にしよう西洋かぶれ

中村宏樹 自然科学研究機構
分子科学研究所長

「文化」と「文明」を混同し西洋流はすべて優れていると誤解してあらゆるものを輸入し、精
神文化の伝統を破壊した。

日本人の西洋かぶれはかなり重症になってい
る。アメリカはすべてにおいて素晴らしいとい
う洗脳と刷り込みが行われ、伝統文化の否定
が行われた。

残念ながら「いわゆる文化人」とマスコミ関係
者にこの欧米追隨壁が強い。浅薄な欧米礼賛、
追隨型の本やマスコミ報道がまたに溢れてい

る。知識基盤社会」と言われ、自然との調和の
取れた「新しい科学」や「新しい社会」の誕生が
期されている。二十一世紀においては、東洋思想
を見直し、独自文化、哲学を見直すことが極め
て重要である。

日本人には独創性がないなどと議論がよく
あるがとんでもないことだ。平安時代や江戸時
代の文化の独自性を学び直す必要がある。国
粹的になつてはいけないことは当たり前である
が、日本の良さを再認識し、自身を回復すべき
である。勤勉さ、誠情緒、特有な感性、自然の
感受性、美意識、ものあわれ、他を思いやる
心、親切心、凜とした心等に日本人の良さには
枚挙にいとまがない。

ただ、今の社会には哲学が欠如していると思
えてならない。若者にもっと哲学の重要性を認
識させ独創性を培うことが求められる。

四月号でインシュタインの見た日本人の姿
だと思えます。より次元の高い新しい発展をめ
ざして行くことはありませんか。

働くことの大切さ

京セラ名誉会長稲盛和夫

「与えられた仕事を大職と考える」

働くことは、まさに人生の試練や逆境さえ
も克服することができる。「万病に効く薬」のよ
うなものです。誰にも負けない努力を重ね、夢
中になって働くことで、運命も大きく開けてい
くのです。

人は得てして、恵まれた環境にあっても、与
えられた仕事をつまらないと思い、不平、不満
を口にします。しかしそれで運命が好転するわ
けではありません。与えられた仕事を天職と
思い、その仕事を好きになるよう努力し、さら
に打ち込むのです。

そつするうちに不平不満は消え、仕事も順
調に進むよつになっていくはず。そしてさ
らに懸命に働き続けていくことで、素晴らしい
考えや人格を自分のものにする事ができ、結
果として、物心とともに豊かな人生を送るこ
ができるのです。

どんな困難に直面しようとも、誰にも負け
ない努力を重ね、いつも明るく前向きな気持ち

で懸命に働き続けることで、人生は必ず豊かで
実り多いものになる。

新入社員諸君、イナテックでの仕事を通して
自分自身を成長させ、幸せになってください。
一緒に頑張りましょう。

御両親に感謝

新入社員の皆さんにとって初めての給料が支
給された日になります。自分がこの世に生まれ
てこまで立派に育てていただいた両親に、力チ
とかチヨロロトでも何でもいいから感謝の意を
込めてプレゼントをしてください。そして、あり
がとついで「お母さん」と声を出して言うんですよ。
これからは「自分で独り立ちします」と誓って下
さい。そこから皆さんの人生が始まります。

親口の輪を広げる

日本経済新聞社説 07・3

英国放送協会（BBC）が最近まとめた国
際世論調査の結果の中で、世界二十七カ国の

二万八千人を対象としたアンケートで、国とし
て日本の「好感度」がカナダと並んで第一位と
なった。私たち日本人は海外の厳しい目に敏感
に反応するのが常だ。外国からどう見られてい
るかを気にする一方で、国際社会での自国のイ
メージに自信を持ってないのが実情かもし
れない。

BBCの調査結果は、有識者の見解でなく、
市井の人々の目に映る日本のイメージであり、

「好感度一位」といつ事実も重要な。日本の好
感度の理由は軍事のハードパワーに頼らず、経
済や技術のソフトパワーで国際貢献を目指す
姿勢だろう。アニメや漫画、ゲームが象徴する
新しい日本文化の世界への浸透が好感度に貢献
しているのも間違いない。日本の文化と関連産
業には次世代の「親日派」を海外で増やしてい
く潜在能力がある。

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2007.4
164

大事なコミュニケーション

イナテックにとってもコミュニケーションは大変
大事で必要なことです。新入社員諸君も今月
から一緒に仕事に参加してくれています。その
ためにも上司として気をつけたい「ひと言」。週
刊ダイヤモンドで見つけましたので皆さんに紹
介します。「これは私自身への戒めです。」

「コミュニケーション禁句集」

（言ってはいけない「ひと言」）

- ひとりよがり上司

「できないんじゃない。やる気の問題だ」

「元気をだせ」

「お前のためを思って言ったんだぞ」

- トンチ無責任上司

「責任はお前が取れよ」

「俺は別にいいんだけどね」

「私からも部下に十分、言ったんですがね」

- うつつしい熱血上司

「お前はなにもわかってないなあ」

「せめてこのくらいちゃんとして」

「まだやっけないのっ」

- 小さな優柔不断上司

「それは困ったなあ...」

「あとにしてくれ」

「俺の身にもなってみろ」

とりわけ私は『うつつしい熱血上司』のよう
に思います。知らない間に皆さんの信頼を失っ
ていってしまうに自分自身を磨きます。

日本の良さの見直し

最近、国会でも「教育基本法」などの見直し
の議論がされておりますが、日本人が本来持っ
ているいい所を再認識し自身を持って行動すべ
きと思っております。その一つとして、大正11
年11月から43日間滞在したラインシュタインは

日本について「つ述べている。船井総研小山政
彦氏」

「世界は進むだけ進んで、その間幾度も闘争
が繰り返され、最後に闘争に疲れるときが来
るだろう。その時世界の人類は真の平和を求
めて、世界の盟主をあげねばならぬときが来るに
違いない。その世界の盟主は武力や金力でなく
あらゆる歴史を超越した、最も古く且つ尊い家
柄でなければならぬ。」

世界の文化はアジアに始まってアジアに帰り、
それはアジアの高峰、日本に立ち戻らねばなら
ない。我等は神に感謝する。天が我等人類に日
本とこの国を造っておいてくれたとぞ。」

なんとすばらしいことではないでしょうか。日
本人は気づいていないけれどラインシュタイン氏
からみた日本なのです。自信を持ってすばらし
い日本をもつ一度再生します。

品質問題の大半は再発問題（ ）

トヨタ様より

- 問題が起きてない平常時でも緊迫感を保

- 品質問題を他の問題と同等に考えている。動くに努める風土や仕組みがありますか？
- 品質問題を他の問題と同等に考えていませんか？問題発生や再発に慣れたことになり、ある程度はしかたがない今のままでいい」という風潮はありませんか？

- 貴方の会社、工場、部署には、「品質に命をかけている」と言える人がいますか？

以上で「品質問題の大半は再発問題」のシリーズは終わりますが、最後のセンチメンスの「品質に命をかけている人はいますか」の問いには胸に突きささるものがありました。まだ覚悟ができていないと反省しきります。

新入社員諸君へ

“働くこと”ってなんだらうと”という疑問があると思います。船井幸雄語録にあったものを参考にしてみてください。

「仕事に楽しみを見つけてよ」

働く原理原則はきわめて単純なものだと考えています。「食べるために働く」と考えておられる方もみえるかもしれませんがそれは働いた

めの最初に来る理由ではないように思います。働くということとは、世のため、人のために尽くすことではないでしょうか。人として生まれてきた以上、学び、働き、人間性を高めることは、人生の最も基本的な事柄で、その結果として生活があるのです。

世のため、人のためと考えると、どんな仕事にも楽しみが見つけられるようになります。楽

しければ辛くありませんからいくらでも働けます。そうやって一所懸命に働けば、気がついたときには人並み以上の何かが入っているように思います。基本は楽しみながら、世のため、人のためです。

私も学ばせていただきました。もっと一所懸命最善を尽くします。

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2007.3

163

イナテック流の働き方を工夫し変えよう

厚生労働省では勤労者のゆとりある生活の実現のために、労働時間の短縮や長期休暇制度の普及と定着』に向けた労使の取り組みを推奨しています。

定時で仕事を終わらせる癖をつける。もちろん機械設備は100%稼動(24h/日×365日)使えばいいわけです。(PMでいつ手入れは大切ですが…)

定時で終わって家族との団欒や自分の趣味や読書などに時間を使って、生活をエンジョイしていただきたい。そしてリフレッシュして短時間で全速力でいい仕事をこなす癖を身に付けて下

さい

そのために4月より『残業デー』を毎週実施していきます。それは定時でいい仕事を終えるためのきっかけにしていたきたいし、仕事の改善や工夫をし、みんなの知恵で実現していることではありませんか。これが日本国の目指す姿でイナテックの考え方です。

イナテック社員の皆様の健康を確保

イナテックはトヨタ健保さんの中で社員の皆様の健康状態の順位が49位/74社中でした。その中の一つで喫煙率順位では38位/72社中です。喫煙は将来的に肝ガン、心筋梗塞、脳梗塞の予備軍となります。またタバコを吸わない人にも『副流煙(受動喫煙)』という健康障害を与えています。

そこでイナテックは4月より健康増進法第25条の法令に基づき、屋内での喫煙を禁止し、分煙化を実施して社員の皆様の健康を確保していきます。健康増進法の中で受動喫煙の防止』という規制があり、その内容は多数の者が利用する施設(会社含む)を管理する者はこ

れらを利用する者について受動喫煙(他人のタバコ)の煙を吸わされること(を防止するために必要な措置を講じなければならない)といつものです。

タバコを吸う人もこれをきっかけに百害あって一利なし』の喫煙をやめてはいかがでしょうか。いい仕事をするためにも社員の皆様の健康の確保が大前提です。

品質問題の大半は再発問題です()

トヨタ様より

● 昨今の雇用環境の変化(派遣・応援者の急増、新人の増加等)に教育体系や作業の制度(資格指定)などの見直しを追いついていきますか? 現実的な改正がなされますか?

● 技術の進化、市場環境の変化に評価基準が合っていますか? 市場(お得意先様)実態と比べすぎるのに長い間見直しされないものはありませんか? (電子部品の増加・ソフト増加複雑化・高度化)

● 設計者(全技・スタッフ)が現地現物を忘れ

ていませんか？自分の担当外の部品前後
工程に足を運び自分の目で見て、リワークの
予測をしていますか？

今春(4/1)入社予定の新卒者の皆
さんとイナテック一年生の諸君へ

● 人に憧あ(か)れず、環境に憧れ続けて
ゆく

小山政彦社長

高校又は大学卒業後、なんとか運良く入社ま
で漕ぎつけた会社をなんとか自分に合わせる
い(こ)う理由であつたり辞めてしまつ(つ)若年層
の離職率の高さも顕著になりつ(つ)ある

しかし世の中に最初から自分にピッタリの仕
事など存在するはずがない。もしそんな仕事
どこかに存在すると思つてゐるなら、それは単
なる幻想です。ある程度の会社で地位を築こ
うと思つたら、どんな有能な人でも、最初は自
分を会社の風土やスタイルに合わせるころか
ら始めなくてはなりません。会社が求める能力
を「ソツソツ」と身に付けて、会社に貢献し、自分の

居場所を作つていく。それしかない

そして人より努力して実績を作り周りに認
めてもらつてから、次に会社を少しづつ自分の
方に振り向かせるのです。環境に順応すること
も、仕事の能力だといえます。

新入社員諸君もあきらめず、まず「ソツソツ」素直
に愚直に一緒に頑張つてい(い)よう。

合掌

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2007.2
162

働く時間の概念を変えよう

日本経済新聞の一面に載っていた記事は、日本政府は、今後残業時間割増賃金を50%増にしようとする旨の将来法令化して行くというものでした。

つまり、「日本国民は、40 H / 週労働(現労働基準法)を順守しなさい」ということでもあります。多様な仕事や作業を見直し効率を生産性を知恵を大いに使って改善しなさいという事です。

今月からTPM活動もスタートしました。このTPM活動も教育手当でなく残業手当や休出手当で対応するといった決断をいたしました。

しかし、残業休出ありきの活動ではありません。

せん。あくまで定時間内で自分たちで時間を作って活動して下さい。そして設備総合効率100%を早急に実現することにあります。万一、残業休出になった場合は、必ず労働時間を40 H / 週(労働基準)以内にしよう休んでください。(最悪45 H / 月までです。)

日本の国策が逆もどりすることは絶対ありません。『労働法』が何を言わんか、何を国民に求めているかを考え行動しましょう。もちろん皆で生産性(直接間接も)を向上させ、高い賃金をめざさずにはありませんか。(楽に楽しく、効率良く)

ひそかなる決意と実践 神渡良平

中村天風先生の言葉

『昔から継続は力なり』と言われる。継続してこそ長年の夢は成就できるといふ。人生の智慧だ。隣の花は赤いというちやましがるのでなく、私はこれで人生を切り拓くのだ。一業に徹した時、人それぞれに与えられている持ち味がだんだん開化し、十年、二十年、三十年の歳月を経て夢が現実の形になってくるのだ。

何事も一気には成立しない。耐えて耐えて耐え、あてもないころでもないと工夫を凝らし継続的に努力したとき、実るのだ。

と、ころで、こころで忘れてはならないことがある。自分の将来に対して常に夢を描いているといっただけではまだ足りない。夢を描くだけでなく、それを実現するための足場となるものを培わなければならない。そこでなければ、夢は現実の荒波にさらわれて、次第に色あせ、ただの願望に変わり、ついに一場の幻として消えていってしまうのだ。

忘れてはならないことは日々携わっている仕事以外に何か一つの事柄をやり抜くことだ。早起きとウォーキングの効用は意志や肉体を鍛錬するに留まらず、天空に満ち満ちている早朝の霊気を吸うことによつて、知らず知らずのうちに向きになる。また、下坐に下りてトイレ掃除に汗を流すことによつて、謙虚になり些細なことに気がつく自分になる。あるいは障害者のお世話をする事で恵まれた体をしていることがどんなにありがたいことが気付かされる。

イナテックの企業理念でもいつも夢を持って

下さいます。と皆さんにも願いをしています。その夢の実現のためにも何かやりぬいてみて下さい。

品質問題の大半は再発問題です）（

トヨタ様より

●（上流への働きかけ）

原因が作業者責めになっていませんか？

やりにくい作業や守りにくい標準を放置していませんか？

設計・生技・製造などの改善を粘り強く提案していますか？

●（現実の直視）

多忙・人手不足にかまけて必要な作業時間や検査時間を与えていないような現場はありませんか？

●（見つけた人を誉める）

不良を発見した場合、自工程外に流出する前に止める仕組みがあり、それがちゃんと機能していますか？
イナテックにも毎月「ナイスカバー

賞があります。）

以上の観点でもう一度イナテックの現場の実態を確認し、考え、再発防止を行ってお客様に不良品を流出させることなく、お客様に『安心』をお買い上げいただくことはありませんか。宜しく願っています。

いつもありがとうございます。

合掌

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2007.1
161

新年明けましておめでとうございます。

“夢”を持つと 夢に口付を入れよう。

二〇一一年にイナテックは60周年を迎えます。その時に目指す姿は

「日本一 お客様を感動させるトランスミッション部品メーカー」になります。イナテックの社員一人ひとりが「お客様を感動させる行動ができる」という意です。

しっかりと挨拶のできるコミュニケーションが行き届いていて、清掃のきつちりできた整理整頓された現場で、お客様に品質不良を出さないイナテックです。それは必ずお客様に感動していただけることです。

新しい年に当り、皆さん自身も夢を描いて下さい。そしてその夢に口付を入れて下さい。謙虚になって前向きにプラス発想して行動すれば必ずその夢は実現いたします

「縁を生かす」

鈴木秀子先生

その先生が五年生の担任になった時、一人、服装が不潔でだらしなく、どうしても好きになれない少年がいた。中間記録に先生は少年の悪いところばかりを記入するようになっていた。

ある時、少年の一年生からの記録が目に残った。

朗らかで、友達が好きで、人にも親切。勉強もよくでき、将来が楽しみ」とある。

間違いだ。他の子の記録に違いはない。先生はそう思った。

一年生になると、

「母親が病気で世話をしなければならず、時々遅刻する」と書かれていた。

三年生では

「母親の病気が悪くなり、疲れていて教室で

居眠りする」後半の記録には

「母親が死亡。希望を失い悲しんでいる。」とあり、四年生になると

「父は生きる意欲を失いアルコール依存症となり、子供に暴力をふるう」

先生の胸に激しい痛みが走った。

ダメと決め付けていた子が突然、深い悲しみを生き抜いている生身の人間として自分の前に立ち現れてきたのだ。

先生にとって目を開かれた瞬間であった。

放課後、先生は少年に声をかけた。

「先生は夕方まで教室で仕事をするから、あなたも勉強していかない？分らないところは教えてあげるから」少年は初めて笑顔を見せた。

それから毎日、少年は教室の自分の机で予習復習を熱心続けた。

授業で少年が初めて手をあげた時、先生に大きな喜びがわき起こった。少年は自信を持ち始めていた。

クリスマス後の午後だった。少年が小さな包みを先生の胸に押し付けてきた。

あとで開けてみると香水の瓶だった。亡くなったお母さんが使っていたものに違いはない。先生

はその一滴をつけ、夕暮れに少年の家を訪ねた。雑然とした部屋で独り本を読んでいた少年は、気がつくやうに飛んできて、先生の胸に顔を埋めて叫んだ。「ああ、お母さんの匂い！今日はすてきなクリスマスだ」

六年生では先生は少年の担任ではなくなった。卒業の時、先生に少年から一枚のカードが届いた。「先生は僕のお母さんのようです。そしていままで出会った中で一番素晴らしい先生でした」

それから六年。またカードが届いた。明日は高校の卒業式です。僕は五年生で先生に担当してもらってとても幸せでした。おかげで奨学金をもらって医学部に進学することができました。

十年を経て、またカードがきた。そこには先生と出会えたことへの感謝と父親に叩かれた体験があるから患者の痛みが分かる医者になれると記され、「こいつ締めくくられていた。僕は五年生の時の先生を思い出します。あのままだめになつてしまつ僕を救ってください先生を、神様のように感じます。大人になり、医者になつた僕にとっての最高の先生は、五年生の時に担

任してくださいました先生です。」

そして一年。届いたカードは結婚式の招待状だった。「母親の席に座って下さい」と一行書き添えられていた。

たった一年間の担任の先生との縁。その縁に少年は無限の光を見出し、それを抛り所としてそれからの人生を生きた。ここにこの少年の素

晴らしさがある。人は誰でも無数の縁の中に生きていく。無数の縁に育まれ、人はその人生も開花させていく。大事なものは与えられた縁をどう生かすかである。(藤尾秀昭社長)

皆さん、今年も色んな出会いや縁を大切に明るく元気な新しい年としていただきたいと思

います。
今年も宜しくお願いいたします。

合掌